

食文化継承のデジタルアーカイブの検討

鹿児島のレシピサイト構築を通して

Examination of digital archive for succession of food culture:

Case of designing a Kagoshima local cuisine recipe site

近藤 朗, 鹿児島女子短期大学研究ブランディング部会

Akira Kondo, Kagoshima Women's College Research Branding Section

鹿児島女子短期大学

地域における様々な固有の文化は、経済活動のグローバル化とともに継承が難しい状況になっている。特に食文化や祭りなどは建築物と異なり、時間軸とノウハウを記録する必要がある、どのようにアーカイブしていくかが課題となっている。

本報告では残る課題として、時間的・地理的な制約を超えて食文化の情報にアクセスでき、継続的に情報を蓄積しうる情報アーカイブシステムについて、郷土料理レシピサイトを構築した事例について述べる。

Keywords : Digital archive, Kagoshima local cuisine, Recipe, Information desing

キーワード : デジタルアーカイブ, 鹿児島郷土料理, レシピ, 情報デザイン

1. はじめに

鹿児島女子短期大学の食育ステーション活動では、地域の食文化継承のため短大の調理室で実際に郷土料理を作成する「食育ステーション調理教室」、郷土料理に欠かせない食材の栽培・育成に関わる体験を行う「スマイル食育プロジェクト」、さらに一般の人々に郷土の食について知見を深めてもらう「スマイル食育講座」などを実施してきた。その活動について、「鹿児島女子短期大学・食育ステーション」のウェブサイトを構築・随時更新し学外に向けて発信してきた。

しかしながら、前述のウェブサイトでは郷土の食文化に関する詳細な情報は掲載されておらず、調理教室に参加できなかった方々には郷土料理の作り方などを伝えることができないことが課題となっていた。

近年では、インターネット上に多くのレシピサービスサイトから情報が提供され、様々な料理の作成に利用されるようになってきた。レシピサイトはいくつかのサービス企業が提供しており、ユーザーの目的に合わせてレシピを検索できるように設計され、参照しながら料理ができるようにデザインされている。これらの料理、レシピサイトはサービスの内容によって、無料版から課金のあるプレミアムサービスなどがあり、また情報も文字中心のものから、画像や動画を用いたものまで多様な情報提供がなされている。

本報告では、こうした料理・レシピサイトの良いところは取り入れたいと考えつつ、情報を掲載できる人的リソース、さらにはウェブサイトなど情報通信インフラも限られている点から、継続的に情報発信・更新が可能となりうる環境構築を目的として検討を進めた。

2. 鹿児島女子短期大学食育ステーション活動の概要

鹿児島女子短期大学では、「私立大学研究ブランディング事業」¹⁾の一環として、「食育ステーション」の構築を進めていた²⁾。この活動においては、「鹿児島の食アンバサダー」という、鹿児島の食文化について、知識や経験を身につけ、その製品「私立大学研究ブランディング事業」やブランドに愛着を持ち、クチコミなどにより、評価を高めてくれる学生を認定した。そのプロセスにおいて、鹿児島の郷土料理を実際に調理する実習を行っていたが、それら活動で対象とした料理も含めたレシピを広く知らしめることも目標と定めていた。本報告では、広くレシピ情報を知ってもらうための方法として、前述した「私立大学研究ブランディング事業」の推進組織である短大内の「研究ブランディング部会」³⁾で検討し、インターネット上にレシピ情報を公開することとした。

3. 料理・レシピサイトの現状調査

郷土料理のレシピをインターネット上で公開するにあたり、現状の料理・レシピサイトについて、どのような機能があるか、またネット上のユーザーはどのように感じているか、インターネットのブログなどの情報を収集して定性的な調査を実施した。

レシピサイトについては、個人あるいは任意団体が公開しているものから、メディアあるいは食品関連企業が運営しているもの、さらにレシピ情報を投稿してもらうプラットフォーム型のものまで多様なウェブサイトが存在している。それらについて、サーベイした結果を以下に示す。

(1) 個人あるいは関連団体が公開しているレシピサイト

このカテゴリでは、個人あるいは団体が知名度を向上させるために公開している印象があるサイトが多くみられた。それぞれ専門領域を活かして、特徴のあるコンテンツを提供している。情報として、調理時間や栄養価、塩分量を示していることで、それらに気を付けているユーザーが求めるレシピを検索しやすくしている。



図1 個人あるいは関連団体が公開しているレシピサイト例（ぱくぱく献立くん料理レシピ）

(2) テレビ番組提供のレシピサイト

このカテゴリはテレビの料理番組で取り上げたレシピを公開しており、放送時の動画も公開しているサイトがあった。テレビ番組と連動していることから、人気ランキングやプロのレシピ公開などがある反面、カロリーなどの情報が不足している部分もある。



図2 テレビ番組提供のレシピサイト例（キューピー3分クッキング【日本テレビ系列】）

(3) ユーザー投稿プラットフォーム型のレシピサイト

レシピサイトとして、最もユーザー数が多いと言われているカテゴリであり、月平均利用者数が5,000万人を超えるサイトもある。レシピの表現は、写真とテキストを主体にした静的なものから作り方を動画で提示するものがあり、最近ではスマートフォンによるインターネットのコンテンツ視聴が中心になったことから、専用のアプリをダウンロードして

動画でレシピ，作り方を見るケースが増えてきている。⁴⁾ またユーザーが多い反面，同じメニューでレシピが多すぎてしまい，混乱してしまうケースもある。



図3 ユーザー投稿プラットフォーム型のレシピサイト例（クックパッド，クラシル⁵⁾）

（4）企業運営のレシピサイト

食品関係の企業が運営しているレシピサイトである。ウェブサイトの運営目的として，自社製品である調味料や食材を使用してほしいとの狙いもあるため，自由度が低いメニューもあった。全体を企業で管理しているため，デザイン的に統一感があり，写真等も高い品質であるのも特徴である。



図4 企業運営のレシピサイト例（ホームクッキングレシピ [キッコーマン]）

(5) レシピサイトサーベイのまとめ

今回サーベイの対象としたレシピサイトは、それぞれの目的をもって商業的に運営されており、ある程度のレシピ数があり、ユーザーは各自の状況に合わせて使い分けていると想定された。これを概観したことで、使い勝手や表現方法について、全体的なレシピサイトのあり方として、メンバーと検討し以下のように考察した。

- ・レシピ数が多いサイトは検索性が重要だが、該当するレシピがあまり多すぎても選びづらい
- ・写真などビジュアルが適切に用いられている方が選びやすい
- ・実際に料理を見ながら作る場合は動画も良いが、ある程度慣れた人には文字情報でも充分である

4. 郷土料理レシピサイトの検討

(1) 提示する情報について

郷土料理のレシピについては、実際に料理を作る情報以外に、今回はアーカイブとして情報を蓄積することも目的としていた。それらを鑑み、メンバーで提示すべき情報項目について検討した結果、料理の写真、料理についての簡単な説明、材料、作り方を提示することとした。

(2) レシピサイトのページレイアウトについて

本レシピサイトについて、2章で述べた「鹿児島の食アンバサダー」となる鹿児島女子短期大学の学生にとって好ましい、分かりやすいレイアウトとすべく、本サイト構築作業も含めた学生メンバーと検討することとした。学生メンバーに3章のレシピサイトのサーベイ結果を説明し、必要な静止画と文字情報をどのようにレイアウトしたら良いか、ラフスケッチを作成してもらい、短大の学生10名に図5に示す3種類のレイアウトの中で、どれが好ましいか、またその理由は何か、印象はどうかなどについてインタビュー調査を行った。

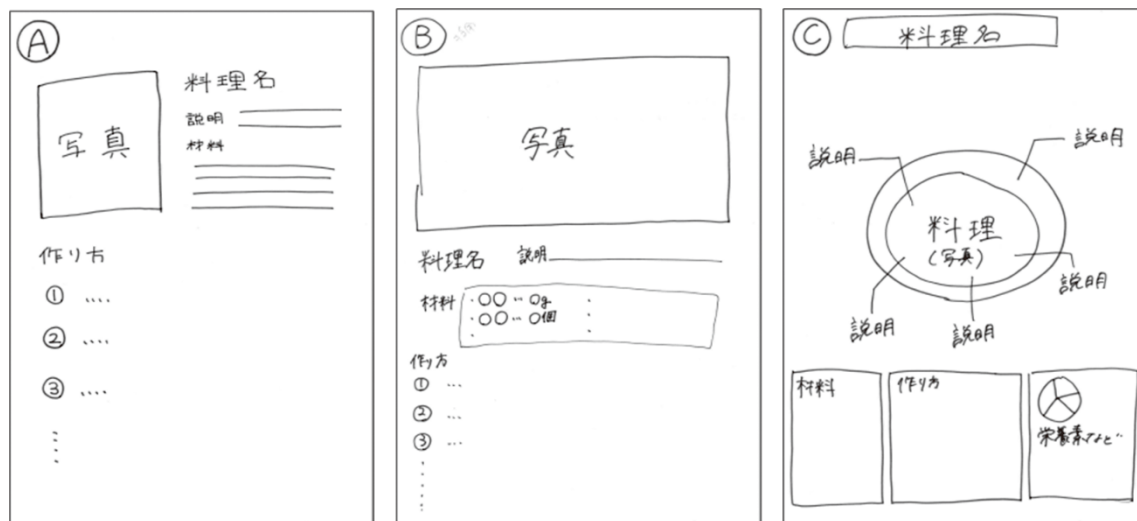


図5 レシピサイトの調査用レイアウト案

査の結果、最も好ましいとされたのは(B)であった。理由としては、「写真が大きくて見やすい」「写真が大きく料理のインパクトがある」「文字と写真のレイアウトが分かりやすい」、また改善点としては「料理名が一番上が良い」などの声があった。次に好ましい評価だったのは(C)で、「科学的な表現みたい」「分かりやすそう」との印象で、(A)については、好ましいとの回答はなく、三種類の中で特段印象に残らないとの事であった。次にレシピのインデックスについて、図6に示すような文字だけのパターンと写真を含めたパターンを研究ブランディング部会のメンバーで検討し、分かりやすさの郷土料理を一覧できる方が目的に沿っているとの判断から、写真入りのインデックスとすることとした。これらの結果を踏まえ、インデックスおよびレシピのページレイアウトに関する方向性を決定した。

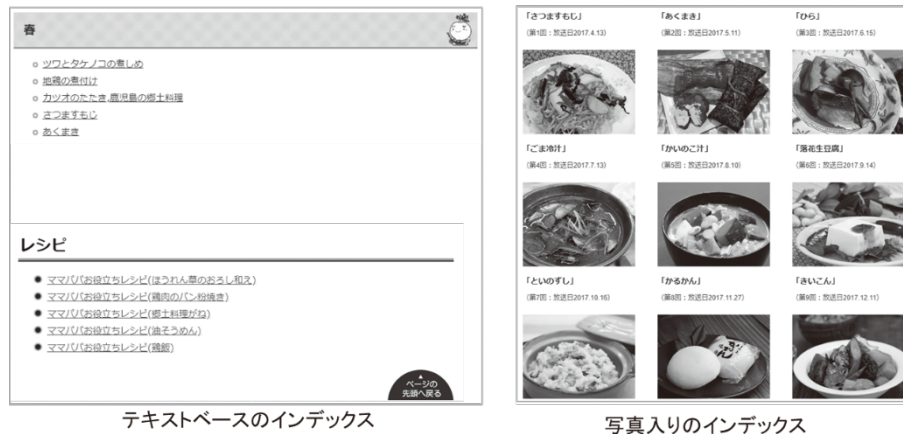


図6 レシピサイトのインデックスページレイアウト案

5. 郷土料理レシピサイト構築に向けた作業

実際のサイト構築には、以下のステップで行った。

(1) CMS テンプレートの検討

このレシピサイトは、検討の結果、食育ステーションのサイト内に構築することと部会で決定された。食育ステーションのサイトは、ウェブサイトのコンテンツマネジメントシステム (CMS) である「WordPress (Ver 4.9.15)」で構築されており、そのテンプレートは専門業者に依頼する必要がある。図7に示すような資料を作成し、レシピ情報を入れるテンプレートおよびそれらに至るインデックスを作成した。

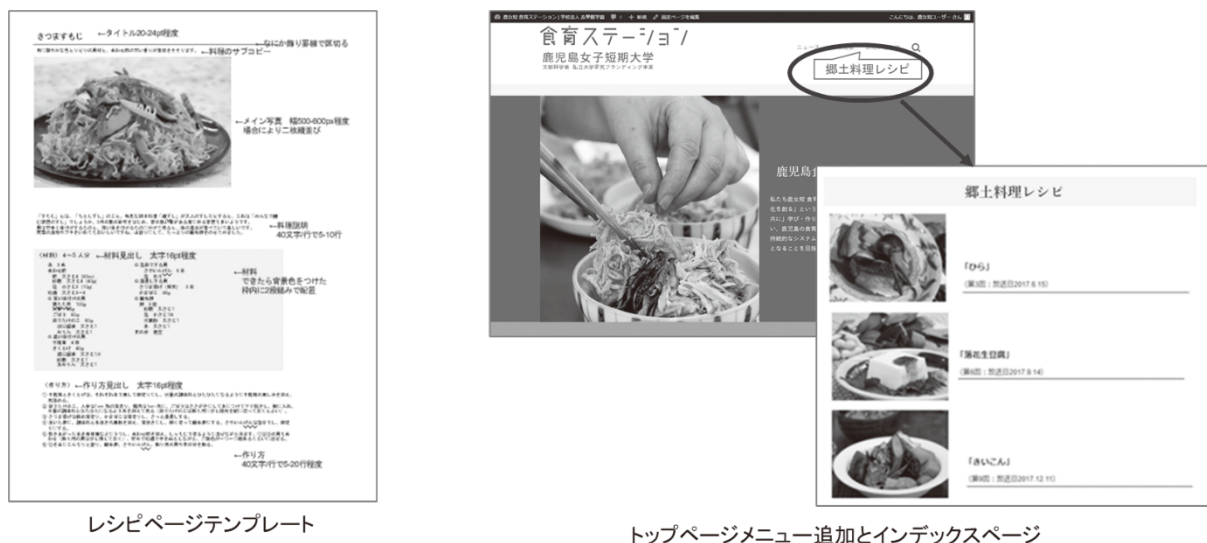


図7 テンプレートイメージ

(2) レシピデータの検討

レシピとして登録するデータについて研究ブランディング部会で検討し、短大ブランディング事業「鹿女短スマイル食育プロジェクト」の一環で制作した「かごしま郷土料理ジュニアマイスター講義テキスト」⁶⁾が網羅的であるとのことから、そのレシピを使用することとした。

同テキストに関しては、短大教員が制作したものであり、画像およびテキストデータを入手留守事ができた。

(3) コンテンツ投入

レシピサイトを作成するためのテンプレートが完成し、それぞれの料理について、事前の調査結果にしたがい「料理の写真」および「概要説明、レシピ、作り方」の説明文のコンテンツを、教養学科の学生とともに投入することとした。前述したテキストブックのデータとして、料理の写真のJPEGデータと説明文のマイクロソフトワードのファイルを手入す

ることができた。それらの内容を確認したところ、図8のように一部罫線の表現を用いた部分は、そのままでは正しく表現できないため、テキストの文字罫線を用いて表現することで、再現することができた。その他、コンテンツ投入の概要については、図9を参照されたい。



図8 罫線表現の変更

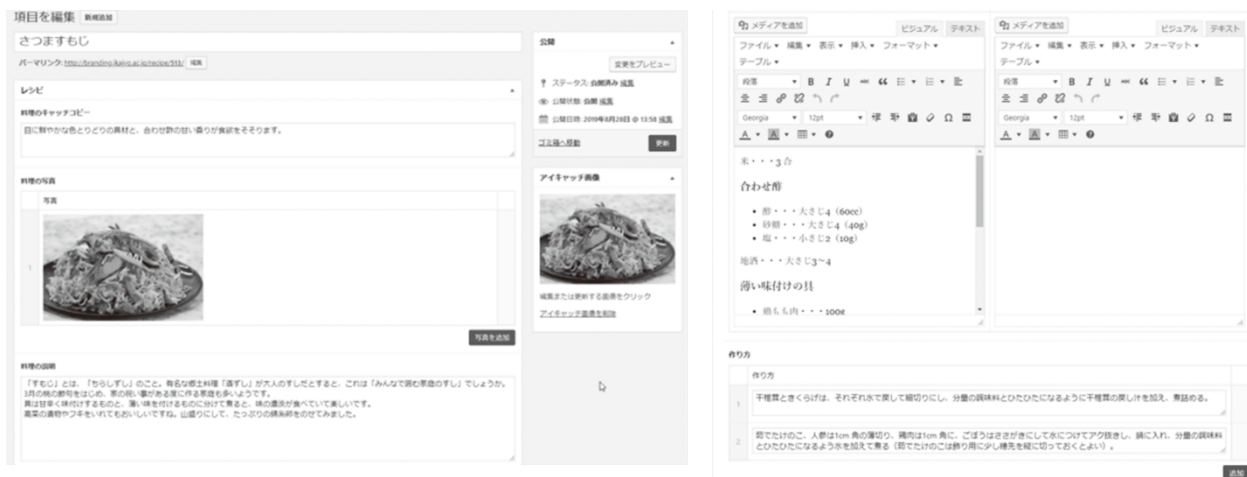


図9 CMSへのコンテンツ投入

(4) 確認

レシピサイトへのデータ投入が完成し、その内容について、それぞれのページを印刷出力し、作業者および教員で確認した。さらに研究ブランディング部会のメンバーもサイト上で問題がないかを確認した。

6. 今後の課題

当初の計画では、このレシピサイトに掲載する郷土料理は、食育ステーションの活動とともに拡充していく予定であった。しかしながら、5年間継続する予定であったブランディング事業が、諸事情により事業そのものが打ち切りとなってしまったため、現時点ではレシピ数を増やすことはできていない。

レシピサイトそのものは公開されており、データを追加していくことは可能であることから、今後、なんらかのファンドあるいは授業カリキュラムとしてレシピデータを拡充することができないか検討していきたいと考えている。

謝辞

レシピサイトを構築するにあたり、多大なアドバイスをして下さいました元部会メンバー千葉しのぶ（現 NPO 法人 霧島食育研究会理事長）様、またコンテンツ投入に協力してくれた卒業生の松山美波さん、徳永紗弓さん、また作業全般をサポートして下さいましたみなさまに感謝申し上げます。

【注】

- 1) この事業は、学長のリーダーシップの下、全学的な独自色を大きく打ち出す研究に取り組む大学に対して、文部科学省が支援する制度であり、本学は2017年に「タイプ A（社会展開型）」として申請が受理された。しかしながら、文部科学省では諸事情で本事業は2019年度で事業を廃止とした。

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/1379674.htm.（最終閲覧日 2020年10月16日）

- 2) 鹿児島女子短期大学「食育ステーション」ホームページ

<http://branding.jkajyo.ac.jp/>

- 3) 本事業では、学長の下に、新たに本学組織規則に規定する「研究ブランディング部会」を置き、南地研、地域連携センター、附属博物館、附属図書館並びに各学科・専攻の研究者が連携し、南地研による食育・食文化の研究を推進した。さらに、本学地域連携センターのCOC活動である「すこやか Life 支援プロジェクト in 鹿児島」に参画している包括連携自治体（鹿児島市・奄美市・指宿市）や、同窓会「すみれ会」、NPO 法人霧島食育研究会、共同研究企業（日本食品株式会社、鹿児島協同食品株式会社）、地域住民等を「研究ブランディング部会」の委員に委嘱し、学外との有機的な連携を図り活動を行った。
- 4) PRTIMES, レシピ動画サービス「クラシル」、利用者数・アプリ DL 数・SNS 総フォロワー数・レシピ動画数のすべてにおいて国内 No.1 を獲得
[https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000119.000019382.html](https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000119.000019382.html)（最終閲覧日 2020年10月16日）
- 5) アプリマニア, 【kurashiru（クラシル）】料理レシピ動画アプリの決定版！
<https://app-mania.net/archives/871>（最終閲覧日 2020年10月16日）
- 6) 鹿児島女子短期大学生生活科学科食物栄養学専攻（2017）かごしま郷土料理ジュニアマイスター講義テキスト, 鹿児島女子短期大学

【参考資料】

レシピサイト比較まとめ（大手レシピ検索一覧）

<http://shufufufu.blog.fc2.com/blog-entry-6.html>（最終閲覧日 2020年10月16日）

レシピサイト比較 - 世界のお菓子大辞典

<https://www.world-sweets.com/entry/2019/10/19/074601>（最終閲覧日 2020年10月16日）

MdN 編集部（2013）WEB デザイン ゼロからあれこれわかる本, エムディエヌコーポレーション

（2020年12月25日 受理）